

まいりお墓

8月12日 午前5時30分

*お勤め-仏説阿弥陀経・正信偈
*法話-木村智明氏(雲外寺住職)

*念珠・お勤めの本・門徒輪袈裟持参ください

*お墓まいりの記念品をお受け取りください



明徳寺は、早朝五時半からお勤めが始まり、毎年百人以上の参詣者で本堂は満堂になります。ふだん報恩講や永代経法要やその他聞法会などには、一度もお参りされない人も、「お墓参り」だけは必ずお参りくださる方もあります。お参りされる人は、親を亡くした子供等に限られていくようですが、昔はお嫁さんのお顔があまり見受けられませんでした。どうしてそのようになつたのかは分かりませんが、父母への供養と言う考えがあつたのかも知れません。あまり真宗的では無いように思いますが、それにしても早朝にかかるらず、また、他所に縁付いておられる方も、前日には黒田へお帰りください、本当にたくさんお参りくださることはとてもありがたいことです。

父母への追慕や恩を感じるのは大事なことです、そのことをご縁にして、どなたでもお参りができる公開された聞法の場でなければならぬと思っていますし、ひとりひとりが、亡き方をご縁にして如来のみ教えに遇わさせていただく大切なひとときにしていただくには、住職として大きな責任があると思っています。単なる先祖供養ではなく、一人一人が今の生活を「これでいいのか」と確かめ、「生きる意味を」尋ねていく「聞法の場」にしたいのです。

ご家族そろってお参りください。

「お墓まいり」の行事は、旧伊香郡だけに伝わる仏教行事のようです。ちなみに、私が生まれました旧坂田郡にはそのような行事はありません。「お墓参り」の期日は、ほとんどが八月十二日か十三日で、旧郡内どこのお寺でも勤まります。

明徳寺は、お墓参りの行事は、旧伊香郡だけに伝わる仏教行事のようです。ちなみに、私が生まれました旧坂田郡にはそのような行事はありません。「お墓参り」の期日は、ほとんどが八月十二日か十三日で、旧郡内どこのお寺でも勤まります。



第517号
30年8月1日
真宗大谷派
木之本町黒田
発行者
秦 信映

「お墓まいり」の準備
★すすはらい 八月五日(日)午前八時

当番一組・二組・三組

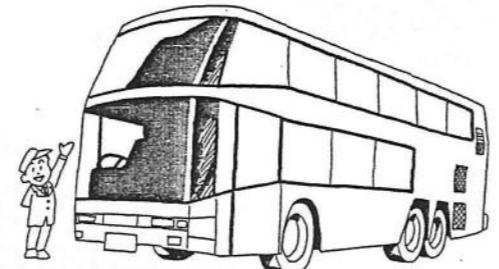
★みがきもの 八月五日(日)午後一時
世話方・婦人部役員・責任役員・総代

よろしくお願い致します



24組主催 親鸞聖人御旧跡に学ぶ 上越方面一泊研修旅行参加者募集

24組(美濃部俊裕組長)では、来年5月にお迎えする長浜教区、長浜・五村別院親鸞聖人750回御遠忌に合わせて、今年度の事業として、「親鸞聖人の御旧跡を訪ねて」をテーマに、新潟県上越市方面の研修旅行が計画されました。簡単な概要ですが、今、第一次募集をされています。詳細については後日ご案内しますが、ご希望される方はお寺までお知らせください。住職・坊守も参加する予定です。是非この機会に一緒に来ていただけます。



尚、準備の都合がありますので、申し込み締め切りを8月15日(期日厳守)とさせていただきます。お電話で結構です。お待ちしています。

記



期日 10月17日(水)~18日(木) 1泊2日

行先 越後・上越方面(居多ヶ浜・国分寺・ゑしんの里など)

宿泊所 赤倉ホテル(このホテルはロビーに大きな「お内仏」があることで有名です)

募集人数 40名~60程度 高月町・木之本町・余呉町の寺院門徒が対象です。

交通 貸し切りバス 1台~2台

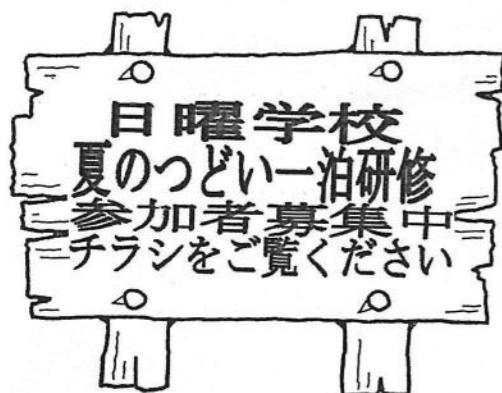
参加費 1人 20000円~23000円 参加人数によって料金が変わります

申し込み〆切 8月15日(水)。期日厳守願います

敬弔

ご生前のご功労を偲び
謹んで哀悼の意を表します。

*東野 節江 様 (94歳)
(坂口・弥市)
平成30年7月17日命終



婦人部総会終わる 事業・予算(案)全会一致で承認

婦人部では、去る7月27日(金)午後7時30分より、平成30年度総会を開催しました。東野副部長の司会の下で進められ、平成30年度事業計画(案)が筒井部長から、又、平成30年度会計予算(案)は藤田会計からそれぞれ説明があり、異議なく承認されました。

続いて住職から法話があり、「知っておきたい基礎知識と宗風」という講題で、真宗の基礎知識と真宗門徒の生活の在り様を学びました。9月から毎月5日に開催します聞法会「女性のつどい」に参加くださるようお願い申し上げます。

花火大会

日時 8月14日(火)午後6時30分~
皆様のお越しをお待ちしています

お花がありましたらいただけませんか? 一日(土)に華立てをします

「お盆は」のいわれ(盂蘭盆経という經典に説かれた物語に基づいて當まれる仏事)にちなんで、ご先祖を敬い、そうしたご先祖や亡き人がよろこんでこられたお念佛のいわれを、お盆を機縁としてたずね、聞法させていただくことが大切といえます。それが真宗門徒の「お盆」の迎え方だと思います。

お盆に先祖の靈魂が一時帰省するという考えは、我が國固有の民俗信仰に基づいたもので、本来の仏教の教えとは、かなり異質なものです。靈魂が取り付いたり離れたり、あっちは行ったりこっちに行ったりするような考えはおよそ私たち真宗門徒にはなじみません。

真宗門徒のお盆は、あっさりしていません、と

言われことがあります。特に私たちの在所黒田は三ヶ寺あり、明徳寺以外は精靈棚や迎え火・送り火といったことをされます。真宗では、ご先祖のための特別の施設をこしらえたり、特別の儀式のようものを執り行わないからそのように言われるのでしよう。もちろん、位牌を立て、靈供膳といって先祖のためにごちそうを出したり、季節の野菜などをお供えすることもいたしません。

紫雲朋の会研修旅行 松任の古刹本誓寺に参詣

紫雲朋の会では、去る7月26日に石川県白山市にある真宗大谷派本誓寺を訪ねました。毎年7月25日から27日迄、法寶物の虫干法会が勤まり、会員5名がお参りさせていただきました。

午前8時に車で明徳寺を出発し、北陸道を経由して10時過ぎに到着しました。すでに勤行が始まっています。50人ほどの参詣者と共に勤めをしました。法話は真城義磨氏(今治市善照寺住職・大谷学園専務理事)でした。住職も以前法話の御縁をいただいたことがあります。本誓寺住職や役員の方とも顔見知りで歓迎してくださいました。昼食を本堂でいただき、午後からもお参りし、真城先生のお話を最後まで聴聞させていただきました。

本誓寺は松任4ヶ寺と言われる古刹で、奈良時代に創始されたといわれています。1207年親鸞聖人が越後に流罪になった折に、主僧であった円政がその教義に感化され、天台宗から真宗に改宗されたと伝えられています。国の重要文化財の「大般若經」はじめ親鸞聖人や蓮如上人の古文書や典籍、更に貴重な美術工芸品など数多く展示されていました。数か所に虫干しがされている作品のところには、説明される係りの方がおられ、懇切丁寧に展示品の解説をしてくださいました。有名な幽霊図の掛け軸もあり、わくわくしながら見入っていました。またとない御縁に満足しながら、午後7時過ぎに黒田に帰りました。

これからも紫雲朋の会ではこうした取り組みをしながら研修の輪を広げていきたいと思っていますので、皆様の入会をお待ちしています。



真宗門徒の「お盆」の迎え方 ご先祖を敬い お盆のいわれを聞きましょう



8月の行事

4日	土	A.M 6:15	組曉天講座	於本宗寺 講師川田守義司氏
		A.M 6:15	組曉天講座	於新善寺 講師美濃守修道氏
5日	日	A.M 8:00	日曜学校	
		A.M 8:00	すすはらい	1・2・3組のみさん
		P.M 1:00	よみがき 世話婦婦役員会	
		P.M 7:30	若葉会役員会	
6日	土	P.M 1:00	責任役員・終行会	
12日	日	A.M 5:30	お墓まいり	
		A.M 11:30	他所お墓まいり	
14日	火	P.M 1:00	大盆のおつりめ	
		P.M 6:30	夕涼み花火大会	藝臺会
18日	土	P.M 7:00	長政教務所巡回	於本宗寺
19日	～	20日	日曜学校 夏の一泊研修会	
26日	日	A.M 8:00	日曜学校	
28日	火	A.M 10:00	親愛聖人御命日のつどい	
30日	木	P.M 2:00	山河サンガ練習	於明徳寺

○9月17日(月)秋季交代式 法説者佐藤義成氏